

「心配ない頭痛」と「危険な頭痛」

頭痛には、日常的によく起こり安静にすれば軽快するものから、対応が遅れると命に危険が及ぶものもあります。



第二川崎幸クリニック

脳神経外科医師/部長 安江 正治(やすえ まさはる) 医師

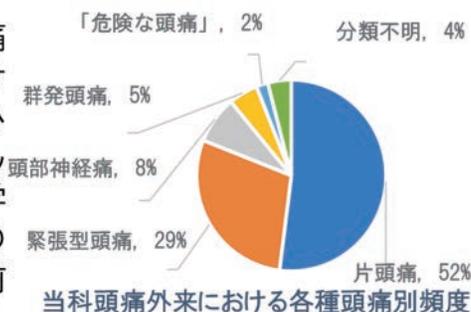
「心配ない頭痛」と「危険な頭痛」

頭痛には頭痛の原因となる他の病気がない「心配ない頭痛」と何らかの病気が原因で起こり、対応が遅れると命に危険が及ぶ「危険な頭痛」があります。「心配ない頭痛」の代表的な病気として、片頭痛・緊張型頭痛・群発頭痛などがあります。これらは危険な頭痛ではありませんが、繰り返し起こるため日常生活に支障をきたします。一方「危険な頭痛」は、くも膜下出血・脳出血・脳梗塞・髄膜炎・脳腫瘍などが原因であると考えられます。突然強い頭痛が起きたり、急にうまく言葉が出なくなったり、手足の麻痺などが出る場合は要注意です。



一番多い頭痛は？

頭痛の多くは「心配ない頭痛」です。そして、頭痛外来に受診される多くは片頭痛が占めています。片頭痛は、頭部に脈打つような強い痛みがおり、ひどいときは吐き気や嘔吐をとまいません。患者さんによっては日常生活に支障がでて仕事や家事、通学ができなくなることもあります。また、頭痛発作の前に目の前にギザギザした光（閃輝暗点）という前兆を伴うこともあります。



治療法

頭痛が初めて生じた患者さんには、脳に「危険な頭痛」の原因がないかMRI検査を行い確認します。MRI検査で異常がなく片頭痛が疑われる場合には、通常の鎮痛薬あるいは、片頭痛に特化した薬を処方します。また頭痛頻度が非常に多い場合には頭痛予防薬を処方します。頭痛外来は、頭痛の原因を突き止め、迅速適切な診断と治療を行い、症状の改善を一緒に考えていくための専門外来です。つらい頭痛が続いたり、悪化する場合はまずは頭痛外来へご相談ください。

診療のご案内



社会医療法人財団 石心会

第二川崎幸クリニック

電話予約受付時間

月～金8:00～20:00 土 曜8:00～17:00 日 曜8:30～17:00 祝 日8:30～17:00

頭痛外来受診予約 ☎ : 044-511-2112

